

当麻町における一般集合住宅建設に伴うテレビ(通信)配線の仕様

1. 引込線の引留(入線)位置

- ・電力、電話の引留位置の近傍が景観上を考慮すると望ましいです。
- ・宅内のケーブルを入線口から約1mほど引き出し、丸めた状態でテーピングして下さい。引込線を敷設する際工事会社様が、適度な長さに切り詰め、保安器と接続します。
- ・引留(入線)位置は、落雪による損傷を受けにくい所と、引込線が他人の土地に入り込まないように留意し決定して下さい。
- ・電力、電話線(NTT回線使用の場合)の離隔を30cm以上とってください。

2. BSアンテナを設置する場合

- ・BSアンテナは別途設置することが望ましいです。
- ブースター(CATV+BS)で信号を混合するため、入居者様はポテトの加入が無くてもBSデジタルの受信機器があれば受信することが可能です。

3. 宅内の配線系統

- ・同軸ケーブルは5C-FB相当のものを使用してください。また、配管を敷設してください。
- ・一般的に上下階を1系統で通線する送り配線方式と、系統の上段側で分配する分配配線方式がありますが、必ず分配配線方式で施工して下さい。
- ・同軸ケーブルは、機器および端子の途中で中継接続しないで下さい。
- ・同軸ケーブルを館内の壁面に固定する場合は、必ずケーブルサドルを使用してください。ステップルでの固定は障害の原因となる場合があるため、避けてください。

4. ブースターの設置

- ・ブースターはCATV対応の双方向タイプを設置します。端子数によってブースターの出力は適宜選択が必要です。
- ・機器収納ボックス(プラボックス)の設置場所は、レベル調整や緊急点検作業が発生した場合の事を考慮して館内の通路等に設置して頂くことで、作業性が向上します。入居者様宅の天井裏への設置は絶対に避けて下さい。
- ・増幅器用にAC100Vの電源コンセントを設置してください。

5. 線名札表示

- ・ブースター機器および分配器に接続されている同軸ケーブルには線名札を取り付け、部屋番号と室内形式(居間・和室など)を記入して下さい。

6. 仕様機材

- ・分配器: 亜鉛ダイキャスト筐体のものを使用してください。コネクタ形状はF型です。
ブースター出力から接続される主幹系統には、上り帯域カットフィルタースイッチ付きを使用して下さい。
- ・壁端子: 上り帯域カットフィルタースイッチ付きのものを使用して下さい。

IP防災端末の設置場所など施設によって決定されている場合は、設計当初からケーブルモデムの設置場所を考慮することで同軸ケーブルの露出部分を少なくすることが可能です。ケーブル情報通信に対応する最適な住宅環境とするため、新築・増改築の設計前に必ず、建築業者、旭川ケーブルテレビ「ポテト」へご相談されることをおすすめします。